

年 表

大宰府原山年表 —古代・中世編—

川添 昭二・朱雀 信城 共編

【凡例】

一、本年表は、川添昭二編「大宰府原山年表（稿）—太宰府市史項目別年表—」（太宰府市史編集委員会配布資料、1987.10、未発表）を基とし、項目の加除、表現の修正等を加えたものである。作成にあたっては、福岡大学図書館所蔵川添昭二文庫研究ファイル「太宰府原山①原山無量寺（原八坊）水瓶山雨乞」（090KA98-1454）、「太宰府原山②原山無量寺（原八坊）編年史料、水瓶山雨乞」（090KA98-1455）の内容も参考にした。

一、年が不明確なものについては、適宜配列した。なお、原八坊の各家（華台坊・六度寺・安祥寺・十境坊・真寂坊・石築地坊・寂門坊・明星坊・常修坊）の関連史料までは基本的に採録していない。

一、原遺跡の遺物については、紀年のあるもののみ採録した。それ以外の遺構・遺物等については、『太宰府市史』考古資料編、建築・美術工芸資料編、通史編Ⅱや『太宰府の文化財』54、109、121、岡寺良「原山無量寺跡の発掘調査」（『都府楼』40、2008.10）などに関連する記述がある。また、九州歴史資料館編『特別展 四王寺山の1350年—大野城から祈りの山へ—』（2015.10）には、水瓶山雨乞祭具の他、原遺跡出土の経筒、中国陶磁器、銭弘俵八万四千塔方立、那珂川町宗石遺跡出土「原山無量寿院」銘銅鏡の写真等を掲載する。併せて参照されたい。

和暦	西暦	月日	事項〔出典〕
弘仁 9	818	—	この年、伝教大師（最澄）を開基とする天台宗の原山八坊が開かれるという〔原山記念碑〕。
天安 2	858	—	この春、智証大師（円珍）の門人華台坊珍継を上首として、円珍作の普賢菩薩像を鼓の峰の麓に移し、堂宇を建立して原山普賢院無量寺と称するという〔円満山四王寺縁起〕。
延喜 3	903	2.25	大宰権帥菅原道真、大宰府において没する。四王院別院の原山無量寺の僧、葬儀を務めるという〔筑前国続風土記巻8〕。
仁平 2	1152	11.10	僧成仁、原山に経筒を埋納する〔太宰府市原出土青銅製経筒銘〕。
仁平 2	1152	11.—	この月、僧□（成）仁、原山に経筒を埋納する〔太宰府市原出土青銅製経筒銘〕。
安元 1	1175	10.—	この月、榮西、『改偏教主決』を著す。序文に原山について「大宰府あたりに所在する有名な山で、数百人の僧が住し、顯教・密教の両方が学ばれている」と記す。原山僧尊賀による「原山破文」を引用する〔改偏教主決〕。
安元 2	1176	1.15	榮西、『教示義勘文』を著す。「今日性教主の証を出だし、かの原山の弾破（原山僧尊賀の榮西批判）を報ぜん」と記す〔教示義勘文〕。
文治 3	1187	1. 4	榮西、『重修教主決』（現存本、初稿本は寿永2・1183年成立）を著す。中に榮西と論争した原山僧尊賀の名が見える〔重修教主決〕。
建久 2	1191	12.—	この月、六度寺華台坊の僧閻仙、大宰府某所に経筒を埋納する〔太宰府市某所出土滑石製経筒銘〕。
建保 4	1216	5. 9	原山の僧15人、官吏刃傷の罪科により流刑に処せられる〔仁和寺日記記〕。
寛喜 1	1229	5.23	安楽寺修理少別当信宗、所帯名田等を注進し、安堵の下文を請う。中に「一所原山水上地」と記す〔太宰府天満宮文書〕。
貞永 1	1232	3.—	この月、藤原為家、「はら山のさゝやの床のまろぶしに鳥のねきこゆ明ぬこのよは」の和歌を詠む〔洞院撰政治家百首和歌〕。『歌枕名寄』未勘国上に収載する同歌に「筑前太宰府歟」の注を記す〔歌枕名寄〕。
建長 2	1250	6. 3	安楽寺修理少別当信全、所帯名田等を注進し、安堵の外題を請う。中に「一所原山水上地」と記す〔太宰府天満宮文書〕。
建長 3	1251	—	この春、伊予国僧隨縁（のちの一遍智真）、僧善入とともに大宰府聖達上人の室を訪ねる。ついで、聖達の指示により、肥前国清水の華台上人に師事して学び、名を智真と改める〔一遍聖絵〕。
建長 4	1252	—	この春、一遍智真、大宰府聖達上人のもとに戻り、弘長3（1263）年5月24日、父如仏死去により伊予国に帰るまで、ここで浄土教門を学ぶ〔一遍聖絵〕。

弘長 3	1263	6. 4	岡見辻（水瓶山）の経筒が掘り出される〔太宰府市水瓶山出土滑石製経筒銘〕。
弘長 3	1263	6. 6	水瓶山の経筒が埋納される〔太宰府市水瓶山出土滑石製外容器蓋銘〕。
文永 1	1264	6. 8	岡見辻（水瓶山）に新写の如法経を入れた経筒が埋納される〔太宰府市水瓶山出土滑石製経筒銘〕。
文永 1	1264	-.-	この年、原山無量寿院の僧良慶、雨壺縁起を作る〔有岡文書〕。
文永 1	1264	-.-	この年、一遍智真、大宰府弘西寺聖達に従って浄土門に帰依する〔一遍上人年譜略〕。
建治 2	1276	-.-	この年、一遍智真、再び大宰府聖達上人を訪ね、風呂の中で仏法修行の話をする〔一遍聖絵〕。
弘安 2	1279	11.11	原山出土五輪塔が造立される〔同塔地輪銘〕。
永仁 3	1295	7. 2	水瓶山の経筒が再び埋納される〔太宰府市水瓶山出土滑石製外容器蓋銘〕。
正安 1	1299	-.-	この年、月堂宗規、年15にして観世音寺昭法師について出家する。ついで、原山醍醐寺僧良範に学ぶ〔妙楽開山月堂規和尚行実〕。
正安 2	1300	7.16	筑前国御家人中村弥二郎、有智山と原山との闘争により、安楽寺に宿直を命じられる〔広瀬氏所蔵中村文書〕。
正和 2	1313	2.-	この月、安楽寺少別当兼検校信朝、所帯の所職屋敷名田等を注進する。中に「一所原山水上地」と記す〔太宰府天満宮文書〕。
正中 1	1324	8.-	この月、東大寺衆徒等、申状を提出し、末寺観世音寺の仏神事につき、原山及び有智山の僧に勤めさせることについて、繪旨を鎌倉幕府に出すことを請う〔東大寺文書〕。
嘉暦 3	1328	7.17	水瓶山の経筒が再び埋納される〔太宰府市水瓶山出土滑石製外容器蓋銘〕。
元弘 3 正慶 2	1333	5.26	尊良親王、原山に入る。中村栄永・宮野教心・荒木資定、着到状を提出する〔広瀬氏所蔵中村文書〕〔上妻文書〕〔近藤文書〕。
元弘 3 正慶 2	1333	6.14	相良頼広・同朝氏・同祐長、原山の尊良親王のもとに馳せ参じ、原山食堂において宿直を勤仕するにつき着到状を提出する〔相良家文書〕。
元弘 3 正慶 2	1333	7.27	武藤妙恵、中村栄永が原山山門の宿直を勤仕したことを証する〔広瀬氏所蔵中村文書〕。
建武 3 延元 1	1336	3. 2	足利尊氏、多々良浜合戦において菊池武敏を破る。ついで夜前、足利直義、原山に入る。同3日、尊氏、原山の一ノ坊に入る〔梅松論〕。
建武 4 延元 2	1337	9.13	鎮西管領一色道猷、原山においておごそかな吉兆の夢をみる〔大鳥居文書〕。
観応 2 貞和 7 正平 6	1351	3.-	この月、都甲惟孝、原山の足利直冬を宿直警固するにつき、着到状を提出する〔都甲文書〕。
文和 2 正平 8	1353	7.-	この月、水瓶山法華曼荼羅板碑が造立される〔同板碑銘〕。
永和 4 天授 4	1378	4.14	『法水分流記』成立する。中に浄土宗西山派の僧聖達について「筑紫原山に住す」と記す〔法水分流記〕。
応仁23	1416	9. 1	水瓶山の経筒を開く〔水瓶山出土滑石製外容器蓋銘〕。
(年未詳)		5.15	筑前守護代仁保盛安、杉正安と連署して太宰府天満宮留守御坊・社僧・原山衆徒に書を送る（本文欠にて内容不明）〔太宰府天満宮文書〕。
文明12	1480	9.18	連歌師宗祇、太宰府天満宮に参詣する。ついで同20日、大内氏家臣杉弘相の宿坊華台坊で連歌一座が行われる〔筑紫道記〕。
長享 3	1489	7.30	水瓶山の経筒を開く〔水瓶山出土滑石製外容器蓋銘〕。
享祿 4	1531	10.23	龍造寺家門、満盛院領筑前国御笠郡隈村を遷附することについて、検校坊・勾当坊・常修坊・(石)築地坊・六度寺・伝法師・安祥寺に宛てて書を送る。包紙に「天満宮原山御連署貴報」と記す〔古文雑纂〕。
(年未詳)		7.29	大内氏奉行人吉見興滋・杉宗長、観世音寺造営費用の段米のことにつき、小鳥居・一社へ書を送る。中に一社中ならびに原山衆中が段米免除を願った旨を記す〔太宰府天満宮文書〕。
天文12	1553	12.28	大内氏奉行人吉見興滋・杉宗長、11月28日の上座坊齋実・実恵父子の生書のことにつき、満盛院・六度寺・石築地坊・勾当坊・検校坊・常修坊・華台坊・安祥坊にあてて書を送る。端裏に「原山写案」と記す〔太宰府天満宮文書〕。
天文15	1556	4.27	大内氏奉行人吉見興滋・杉宗長・陶隆満、満盛院領筑前国早良郡戸栗・重富のことにつき、原山衆徒中に書を送る〔満盛院文書〕。
天文17	1258	2. 9	大内氏奉行人吉見興滋・杉宗長、京都清水寺成就院の太宰府天満宮参詣のことにつき、満盛院・原山衆徒中に書を送る〔太宰府満盛院古証文写〕。
(年未詳)		4.21	満盛院快間・華台坊良元・常修坊快喜・六度寺潤賀・安祥寺良勝・検校坊快盛・勾当坊栄重・石築地坊良秀、大津山重経の社人刃傷のことにつき、大鳥居氏に書を送る〔太宰府天満宮文書〕。
(年未詳)		12.30	執行坊信応、信豊補任のことにつき、留守大鳥居氏に書を送る。中に信豊につき「原山満盛院三男」と記す〔大鳥居文書〕。
天正14	1586	7.28	大宰府岩屋城、島津氏の軍に攻められ落城する。太宰府天満宮及び原八坊他烏有に帰すという〔原山記念碑〕。

(かわぞえ・しょうじ 太宰府市公文書館委員会顧問／九州大学名誉教授、
すじゃく・しんじょう 太宰府市公文書館嘱託)